



木曽林務課だより 12月

木曽地域の秋から冬にかけては、様々な学校で林業を学ぶ季節です。今年も地域の支援を受けながら取り組まれた林業学習を紹介します。

**地域の支援で行われる様々な学校の林業を学ぶ取り組み
～ 木曽の林業を支える担い手になることを期待して！～**

1.大桑中学校の活動（みどりの少年団活動）

10月11日に1年生が、野尻の村有林でヒノキの除伐体験を行いました。森林組合、村、国・県の現地機関が支援しています。



2.南木曽中学校の活動

10月25日に1年生が、天白町有林で、ヒノキや広葉樹の除伐、間伐の体験を行いました。南木曽町林研クラブ、町山林委員、森林組合、町、県現地機関が支援しています。



3.木曽町中学校の活動

10月31日に1年生が、倉越町有林で、ヒノキの枝打ち・除伐を行いました。三岳林業振興会員、森林組合、町、県現地機関が支援しています。



4.木曽青峰高等学校の活動

12月4日に2年生が、新開キャンパスでチェーンソーの実習を行いました。木曽林研グループ連絡協議会（林業士等）、県現地機関が支援しています。



5.林業大学の活動

10月3日から11月8日の間の5日間に2年生が、王滝村有林で林業機械学の間伐実習を行いました。木曽林研グループ連絡協議会（林業士）が支援しています。